

今般の新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえ、緊急時の迅速・確実な給付の実現に向け、マイナンバー制度及び国と地方のデジタル基盤の抜本的な改善を図ることとし、マイナンバー制度を基盤としたデジタル社会の構築を進める。

このため、以下の課題について早急に検討を行い、年末までに新たな工程表を策定する。その際、できる限り前倒しで取り組むこととし、速やかな実現を図る。

検討課題

- 1 マイナンバーカードの利便性の抜本的向上
- 2 マイナンバーカードの取得促進
- 3 マイナンバー制度の利活用範囲の拡大
- 4 国と地方を通じたデジタル基盤の構築(情報システムの統一・標準化、クラウド活用の促進等)
- 5 マイナンバー制度及びデジタル・ガバメントに係る体制の抜本的強化